

社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会

令和元年度 事業報告

令和元年度は、第3次焼津市地域福祉計画・地域福祉活動計画（平成28年度から令和2年度までの5ヶ年計画）に基づき、市民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう「地域で育てる支えあう ふだんのくらしのしあわせづくり」の実現を目指して、「人創り」「環境創り」「しくみ創り」「基盤創り」の4つを基本目標として、さまざまな福祉課題の解決に取り組みました。

◆基本目標1 人創り

地域を支える人創りの推進については、福祉やボランティア活動に関心を持つきっかけづくりとなる楽しく学ぶ「ふくしのススメ」の開催を始め、市内の福祉教育実践校である小中高全校に対して福祉教育が円滑に進むよう活動助成を行いました。

また、焼津市福祉を育てる市民運動推進協議会が主催する福祉まつり「ふれあい広場」の円滑な運営の支援や「ほほえみ夏祭り」を開催するなど、地域住民のふれあい・交流活動を推進しました。

◆基本目標2 環境創り

地域福祉活動の推進については、概ね中学校単位で形成されている各地域の地域福祉推進委員会等への活動助成を始め、地域ふれあいサロン活動の支援を行いました。

また、地域住民の理解と協力を得て、社協支部長、民生委員・児童委員が中心となり、地域ぐるみによる見守りネットワーク「ふれあいネット」を展開し、安心して暮らせる地域づくりを進めました。

10月の台風19号の時には、床上浸水をした港地区の高齢者世帯に対し石灰の散布、家財の運び出しを行いました。

市内全中学校区での協議体の立ち上げに向け、行政と協働し、新たに焼津第6・第7自治会地区と東益津地区に地域ささえあい協議体を立ち上げました。また、令和2年1月からは、地域ささえあい協議体だよりを発行し情報の共有化を図りました。

◆基本目標3 しくみ創り

支援が必要な人を支える体制の整備と強化については、ふくしなんでも相談事業など相談体制の充実を図りました。

平成28年度に開設した権利擁護センターの運営を担い、成年後見人等を受任、併せて、成年後見支援センターの令和2年度の設置に向けて、準備を行いました。また、第3期3市1町市民後見人養成講座を実施し、焼津市では市民後見人の候補者として5名が登録をしています。

平成30年8月から受託した障害者等相談支援事業をはじめとし、他の事業所と連携を取り合いながら、障害のある方やそのご家族の様々な相談に応じ、地域での生活における総合的な支援を行いました。また、日常生活自立支援事業や生活困窮者自立支援事業などを促進しました。

12月からは、法テラス静岡と連携し、毎月第2、第4金曜日に法律・福祉相談会を開催しました。

◆基本目標4 基盤創り

地域福祉を進める協働・連携と基盤強化については、「社協やいづ」・「社協つうしん」を発行し、福祉の最新情報を提供しました。

大富小学校区と大井川地区の放課後児童クラブを運営するとともに、夏休み限定の「おひさまクラブ」を昨年度から引き続き開所しました。

また、高齢者、障害者等の様々なニーズに合わせた介護サービス事業・障害福祉サービス事業を実施しました。

指定管理者として、総合福祉会館と大井川福祉センターの管理運営や焼津市共同募金委員会の事務を行い各団体等に助成しました。

将来を見据えた職員体制の整備として、職員5人を採用し、有能な人材の確保に努めました。

また、福祉人材の定着を図るため、働き方改革関連法に沿った、有給休暇の取得義務化や正規職員と非正規職員の間での合理性のない賃金格差の是正に取り組み、給与規程等所要の改正を行いました。

新型コロナウイルス感染症対応として、社協主催・共催の3月開催の講演会等を中止したほか、受託事業である生きがい活動支援通所事業の休止等感染症拡大防止対策を実行するとともに、『新型コロナウイルス感染症に対する基本対応』を作成し職員に配布しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小学校が臨時休校中、朝からの放課後児童クラブを開所しました。さらに、全国一律に3月25日から開始した、新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯を対象にした緊急小口資金特例貸付も窓口を設け行いました。

福祉サービスに関する苦情解決第三者委員会を開催する案件はありませんでしたが、毎月開催する衛生委員会において、ヒヤリハット等の報告を行い、職員の気づきを促し、業務改善への取り組み、職員の意識喚起を図り、質の高い福祉サービスの提供に努めました。

令和元年度は、経営組織のガバナンス強化と財務規律の強化のため、財務会計に関する内部統制の向上に対する支援として公認会計士による監査を実施しました。

元号が変わり、令和の時代になりました。新しい時代が、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、これからも、焼津市社会福祉協議会は、地域福祉を推進してまいります。

令和2年3月31日

社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会
会長 永田 實 治

令和元年度 事業計画に基づいた各事業の報告

(事業報告の附属明細書を含む)

基本目標1 人創り 地域を支える人創りの推進

(1) 福祉教育の充実

① 地域福祉に関する啓発活動の推進

ア 夏休み福祉体験学習及び世代間交流の開催

地域で暮らす様々な人々が安心して幸せに暮らせるまちづくりを願い、一人一人が地域社会の問題を学び、自ら考えて行動できる力を育てることを目的に開催した。

ふくしのススメ

実施日 8月1日(木)・7日(水)・9日(金)

協力団体・施設 3団体 参加者延べ 77人

イ 出張福祉講座・研修会開催事業

地域福祉推進委員会において研修会を開催した。

「東益津における地域ささえあいを考える」

開催日 8月24日(土)

会場 東益津公民館

参加者 43人

ウ 福祉教育・福祉レクリエーション機材の貸出

【本所扱い分】

※()内は保有台数

器具名	貸出件数	器具名	貸出件数
車椅子	169件(21)	わくわくワークブック	0件(5)
磁気ループ	61件(2)	高齢者疑似体験セット	10件(15)
白杖	1件(18)	点字練習器	0件(40)

【大井川支所扱い分】

器具名	貸出件数
車椅子	67件

② 学校における福祉教育の推進

市内の小学校・中学校・高等学校の全校が指定校となっている。学校における福祉教育活動の円滑な推進と児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高め、ボランティア活動の実践と社会連帯の精神を養えるよう支援した。

ア 福祉教育実践校活動助成事業

助成金 30,000円×23校 15,000円×1校

(小学校13校、中学校8校、高等学校2校・藤枝特別支援学校焼津分校1校)

イ 福祉教育実践校活動推進事業

福祉教育実践校担当者連絡会

市内27校(小学校13校・中学校9校・高等学校5校 うち藤枝特別支援学校焼

津分校含む)で構成されている福祉教育実践校担当者連絡会を年1回開催し情報の共有を行った。

ウ 福祉教育で社会福祉協議会が関係した内容

職員の派遣・・・3校3回 参加者延べ 784人
(内容:「ふくし」ってなんだろう?・福祉体験など)

講師の派遣調整・・・9校15回 参加者延べ 1,052人
(内容:点字・手話・視覚障害についてなど)

(2) 共助意識の醸成

① イベントなどを通じた意識啓発、交流活動の充実

ア 第49回焼津市社会福祉大会の開催(焼津市と共催)

1月21日(火)大井川文化会館ミュージコを会場に、市民・関係者約600人の参加を得て、表彰並びに福祉講演会を開催した。

被表彰者 大会会長表彰 2人

社会福祉協議会会長表彰 58人 5団体

(民生委員・児童委員34人 保護司1人 社会福祉施設・団体役員3人
社会福祉施設・団体従事者18人 社会福祉事業協力者2人 5団体)

社会福祉協議会会長感謝状表彰 2団体

(社会福祉事業協力者2団体)

福祉講演 「自分らしく」を創るための地域力 ～私たちの共生社会へ～

講師 町永俊雄氏(福祉ジャーナリスト)

イ 静岡県健康福祉大会

10月24日(木)グランシップ大ホールで開催され、本市から次の方が受賞された。

被表彰者 社会福祉功労表彰 16人 1団体

(民生委員児童委員2人 保護司4人 社会福祉施設役員及び従事者
10人 社会福祉事業協力者1団体)

募金ボランティア個人3人

ウ 焼津市「福祉を育てる市民運動」推進協議会主催事業(第38回福祉まつり「ふれあい広場」)開催補助事業

焼津市「福祉を育てる市民運動」推進協議会が実行委員会を組織し、参加団体が協力し合い、それぞれの立場で多くの来場者に対して福祉の啓発・理解を来場者と一緒に深める機会となった。社会福祉協議会は、運営面での事務局として、推進協議会と実行委員会を支援した。

開催日 10月20日(日)

会場 総合福祉会館とその周辺

来場者数 約3,600人 参加団体等 66団体 998人

寄附額 884,924円

エ 第16回ほほえみ夏祭りの開催

市内の福祉団体・ボランティアグループなどの交流の場、幼児からお年寄りまでの憩いの場、地域住民の「出会い」「触れ合い」の場を提供することにより、市内の福祉の活性化を促すことを目的に開催した。(実行委員会3回含む)

開催日 8月24日(土)

会場 大井川福祉センター「ほほえみ」

来場者数 約1,700人 参加団体 21団体

(3) 人財育成（地域の担い手、コーディネーター、リーダー、ボランティアなど）

① 地域活動、ボランティア活動に関する啓発

ア 広報紙、ポスター、チラシを使った啓発活動の充実

ボランティア活動の紹介や募集の際にチラシやポスターなどを総合福祉会館・大井川福祉センターなどに掲示し、啓発に努め、活動希望者の増加につなげた。

② 地域福祉活動に参加する人材の育成

ア 精神保健福祉ボランティア活動推進事業

精神保健福祉ボランティアグループへの活動支援

精神保健福祉ボランティアの円滑な活動（メンタルヘルスサロン「ととろ」）の運営を支援し、地域における本分野への理解を深めることに努めた。

精神保健福祉ボランティア養成講座の開催

開催日 1月25日（土）、2月22日（土）

会場 総合福祉会館

イ 傾聴ボランティア活動推進事業

ボランティアスキルアップ講座の開催

傾聴ボランティアとしてのより良い関わり方や対処方法を学び、今後の活動のスキルアップを図った。

開催日 2月28日（金）

会場 総合福祉会館

講師 NPO 法人日本傾聴ボランティア協会 理事長 鈴木絹英氏

参加者 21人

基本目標 2 環境創り 地域福祉活動の推進

(1) 小地域福祉活動への支援・活性化

① 地域組織・活動への支援充実

ア 世代間交流の支援

世代を超え、お互いが理解を深める活動が円滑に進むよう支援した（企業の社会貢献活動研究会「み～んなで野良菜園」など）。

イ 地域福祉推進委員会活動助成

市内8地区に設立されている、住民主体で福祉活動を行う自主組織の地域福祉推進委員会等の活動を支援し、地域福祉推進に努めた。

運営助成 構成する自治会数及び世帯数を基礎として算出し助成を行った。
世帯数（千円以下は四捨五入）×30円＝1,252,000円
（前年度1,249,000円）

推進委員会等	運営助成・活動助成金
豊田地区地域福祉実践推進委員会	261,000円
大富公民館教育文化推進会	212,000円
東益津地区地域福祉推進委員会	95,000円
港地域づくり推進会	157,000円
和田地区地域づくり推進会	76,000円
小川地区地域福祉推進委員会	154,000円
焼津地区地域福祉推進委員会	179,000円
大村地区地域福祉推進委員会	118,000円

活動助成 1事業12,000円を上限として前期・後期に分けて助成を行った。
合計46事業 495,701円（前年度44事業 487,000円）

推進委員会等	事業数	助成額
豊田地区地域福祉実践推進委員会	6事業	66,894円
大富公民館教育文化推進会	3事業	27,810円
東益津地区地域福祉推進委員会	4事業	46,000円
港地域づくり推進会	9事業	90,590円
和田地区地域づくり推進会	5事業	48,000円
小川地区地域福祉推進委員会	9事業	96,407円
焼津地区地域福祉推進委員会	6事業	72,000円
大村地区地域福祉推進委員会	4事業	48,000円

ウ 地域住民との勉強会の開催

公民館単位で職員の地区担当制を行い、1地区当たり3～4人体制でチームとなり担当地区における地域住民と協同した地域課題の把握と問題解決への対応を目指した。

② 「顔の見える地域づくり」の実践

ア 居場所づくりの推進

生活支援体制整備事業として気軽に互いの状況を話せる場や機会を持つ、顔の見える地域づくりを推進した。

(2) 地域ネットワークの構築と周知

① 福祉活動の担い手の連携促進

ア 障害のある人や高齢者など経験者や体験者の地域福祉活動への人材活用

本会の業務の一部を業務委託することで人材活用を行った。

広報紙社協やいづの仕訳梱包作業（年6回発行）

社会福祉法人高風会（精神障害を持っている方の就労支援する社会福祉法人）

焼津市シルバー人材センター（高齢者に就業を提供する団体）

総合福祉会館と大井川福祉センターの時間外の受付業務

焼津市シルバー人材センター（高齢者に就業を提供する団体）

② 地域における見守りネットワークの充実

ア ふれあいネット事業（地域住民による見守り）活動の推進充実

日常生活の中で、特に不安を抱えがちな「一人暮らしの高齢者」や「重度障害者」及び「高齢者世帯」を対象として、地域住民の理解と参加を得て、社協支部長及び民生委員が中心となって地域ぐるみによる見守りが展開され、安心して暮らせる地域づくりが進んだ。

ふれあいネットの状況

（前年度475ネット）

ネット数 430ネット（1支部あたり 平均11.3ネット）

見守り員 560人（1ネットあたり 平均1.3人）

担当民生委員 140人（1人あたり 平均3.1ネット）

③ 地域資源のコーディネート機能の充実

ア 生活支援体制整備事業

地域ささえあい講演会

住民同士のささえあいの大切さに気付く機会となるよう、講演会を開催した。

開催日 2月19日（水）

会場 総合福祉会館

参加者 130人

「つながり広げよう！ 住民同士のささえあい」

講師 斉藤節子氏（南アルプス市第1層コーディネーター）

第1層地域ささえあい協議体設立準備会

市内全域を区域とした第1層協議体設立に向け、焼津市や地域包括支援センターと協議を行った。

開催日 3月17日（火）

会場 総合福祉会館

参加者 9人

第2層地域ささえあい協議体

その地域にある「困りごと」を調べ、必要とされる住民同士のささえあい活動について話しあう「地域ささえあい協議体」を市内6か所に設置し協議を行った。

（大井川地区）

開催日 5月28日（火）、8月7日（水）

会場 大井川公民館

構成員 10人

大井川地区では飯淵地区に焦点を絞り、自治会役員と協議しながら必要とされる支援について検討した。（3回開催）

(豊田地区)

開催日 4月11日(木)、6月18日(火)、8月9日(金)
10月4日(金) 12月6日(金)、2月7日(金)
会場 豊田公民館
構成員 12人

豊田地区では居場所づくりの勉強会を4回開催(参加者延べ70人)し、3か所での居場所開設につながった。

(小川地区)

開催日 5月17日(金)、7月19日(金)、9月20日(金)
11月15日(金)、1月17日(金)
会場 小川公民館
構成員 9人

(大富地区)

開催日 4月16日(火)、6月25日(火)、8月20日(火)
11月5日(火)
会場 大富公民館
構成員 8人

(焼津第6自治会・焼津第7自治会地区)

<設立に向けた勉強会の開催>

開催日 7月26日(金)
会場 大村公民館
講師 稲葉ゆり子氏(さわやか静岡)
参加者 23人

<協議体の開催>

開催日 12月19日(木)、2月14日(金)
会場 大村公民館
構成員 12人

(東益津地区)

<「東益津における地域ささえあいを考える」を開催>

開催日 8月24日(土)
会場 東益津公民館
講師 稲葉ゆり子氏(さわやか静岡)
参加者 43人

<協議体の開催>

開催日 12月25日(水)、2月26日(水)
会場 東益津公民館
構成員 11人

(3) 場や拠点づくりの支援と周知

① 地域における交流の場、拠点づくりへの支援

ア 地域ふれあいサロン活動支援(ミニデイサービス、居場所的サロン、子育てサロン)

引きこもりがちな高齢者の仲間づくりや生きがいづくり、子育て中の親の心労の緩和や孤独感の解消など、心の拠り所となる場づくりが地域住民理解と参加により促進が図れるよう支援を行い、地域でのサロン活動の充実が図られた。

地域ふれあいサロンボランティア連絡会の開催

サロン活動の運営をより円滑に行うため、情報提供の場としてボランティア代表者による連絡会を年1回開催した。

開催日 5月30日(木)

会場 総合福祉会館

参加者 地域ふれあいサロンボランティア他 74人

ボランティア研修会実施助成

より効果的なサロン運営とボランティアの資質向上を目的に、各地区単位で実施した研修会への助成を行い、ボランティアの活動の充実が図られた。

研修助成 6地区 105,300円

活動費の助成

地域が主体となって開設し運営するサロンに、活動の継続と地域で孤立しがちな方の仲間作りを促進していただくため活動の助成を行った。

運営助成

・高齢者サロン(ミニデイサービス) 55ヶ所 1,274,000円

・子育てサロン 2ヶ所 59,000円

・利用者を特定しないサロン 14ヶ所 479,000円

新規開設

・利用者を特定しないサロン 10ヶ所 560,000円

イ おもちゃ図書館運営支援

総合福祉会館の2階大広間を会場に毎月第2日曜日に開催され、障害の有無に関わらず子ども同士の交流の促進や保護者の情報交換を目的にするおもちゃ図書館の運営を支援し、その目的達成が図られた。(単位:人)

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人員	45	21	38	33	46	250	36	35	37	44	159	585	
ボランティア	16	22	17	16	13	10	15	23	12	15	744	159	
計	61	43	55	49	59	260	51	58	49	59	744	744	

(前年度合計 884人)

② ボランティア活動への場の支援

ア ふくしの広場、ボランティアビューローの機能の充実

総合福祉会館内と大井川福祉センター内にボランティアが利用できる場所(ボランティアビューローの管理を受託し、ボランティア活動の起点として利用しやすい管理運営に努めた。

総合福祉会館内 ふくしの広場(ボランティアビューロー)利用状況

利用団体 50団体 利用回数 810回 利用者数延べ 5,987人
(※前年度47団体877回 5,350人)

大井川福祉センター内 ボランティアビューロー利用状況

利用団体 13団体 利用回数 200回 利用者数延べ 1,452人
(※前年度12団体193回 1,441人)

イ ボランティア相談事業

ボランティア活動希望者への活動紹介や活動実践者からの相談に応じた。

ボランティア活動希望相談	563件
ボランティア活動依頼相談	206件
ボランティア活動指導・調査	453件

ウ ボランティア活動保険等加入促進

保険加入状況

加入プラン	加入件数	加入人数
Aプラン(年額350円)	140件	1,910人

Bプラン（年額510円）	8件	56人
基本プラン（年額350円）	64件	833人
天災Aプラン（年額500円）	21件	342人
天災Bプラン（年額710円）	18件	375人
天災地震補償プラン（年額500円）	24件	114人
行事用A-1プラン（1人28円）	51件	2,920人
行事用A-2プラン（1人126円）	1件	94人
行事用Cプラン（28円）	30件	3,808人
ふれあいサロンA（1人13円）	67件	22,941人
ふれあいサロンB（1人27円）	1件	363人
福祉サービス総合補償Aプラン（1人17円）	3件	912人
福祉サービス総合補償Cプラン（1人42円）	1件	625人
オプション感染症の補償（1人1円）	3件	1,411人
送迎サービスAプラン（1人20円）	1件	150人
合計	433件	36,854人

（前年度合計463件 40,948人）

事故手続き 6件 6人（前年度10件10人）

（4）防災・防犯活動の促進

① 地域における防災・災害時体制の強化

ア 災害ボランティアコーディネーター育成と連帯強化事業

焼津市災害時ボランティアコーディネーター定例会に参加（毎月1回第1月曜日開催）

避難所運営ゲーム勉強会（HUG）の実施

自治会や自主防関係者に対し、大規模災害発生時を想定し、各地域に設置する避難所を運営するための勉強会を実施し、相互協力関係の構築が図られた。（カッコ内参加者数）

焼津第2自治会（39人）

焼津第7自治会（49人）

豊田第9自治会（50人）

豊田第10自治会（50人）

東益津第15自治会（52人）

和田第21自治会惣右衛門地区（54人）

イ 災害ボランティアコーディネーターステップアップ講座

「水害があった時のために」をテーマに講演会を3月開催で計画していたが、コロナウイルス感染症予防のため中止した。

ウ 災害時志太榛原地区社協広域連携推進事業

志太榛原地区4市2町が共同で、大規模災害発生時の社協間連携の向上、地域住民に対する啓発を目的とした事業。令和元年度は、広域連携の大切さをテーマに「志太榛原地区防災講演会」を開催した。

開催日 7月19日（金）

会場 牧之原市総合健康福祉センター さざんか

参加者 92人

講師 松山文紀氏（災害対応NPO MFP代表）

「志太榛原地区防災講演会

～強めよう！高めよう！つながる“志太榛”防災力～

(5) 福祉団体、市民グループの活動の推進

① 団体活動への支援の充実

ア 福祉関係団体への活動支援

団体名	助成金額	備考
焼津市手をつなぐ育成会	70,000円	会員の保護育成・知的障害の研究と啓蒙
焼津市重症心身障害児(者)を守る会	50,000円	会員の福祉増進
焼津市保育園協会	50,000円	幼児保育の研究・会員の資質向上
さわやかクラブやいづ連合会	400,000円	社会福祉貢献活動・友愛訪問
焼津市身体障害者福祉協会	400,000円	会員の更生・援護、福祉増進
NPO 法人精神保健福祉焼津心愛会	50,000円	精神保健福祉の向上
焼津断酒会	30,000円	会員の相談・福祉貢献
焼津市自治会連合会	400,000円	地域福祉活動の推進
焼津地区保護司会	50,000円	犯罪者の更生・青少年の非行防止
焼津市遺族会	30,000円	遺族相互の援助事業
焼津市民生委員児童委員協議会	400,000円	社会福祉の増進
	100,000円	共同募金運動推進費
	387,000円	赤い羽根共同募金特別募金協力
焼津市ボランティア連絡協議会	400,000円	
やいづおもちゃ図書館運営委員会	100,000円	
合計	2,917,000円	前年度合計額 2,940,000円

② ボランティア活動促進のための支援

ア ボランティア連絡協議会運営支援

ボランティア連絡協議会に所属するグループの活動を援助し、活動の継続とグループの連携を図った。

構成グループ 23団体 (680人)

No.	グループ名	加入年	主な活動	会員数
1	大富公民館毛糸編み10cm運動	H6	余り毛糸の利用で作品作成、福祉施設へ寄付	18
2	会食給食ボランティアあじさいの会	H6	ひとり暮らし高齢者への給食サービス	90
3	手話サークルさざなみ	H6	手話の学習・講習会の開催ほか	60
4	点字サークル六星会	H6	広報やいづ等の点訳活動ほか	17
5	はだかっ子の会	H6	公民館で地域の子供達との交流活動	20
6	明るい社会づくり運動焼津地区協議会	H6	黄色の横断バックの寄付など	22
7	焼津地区更生保護女性の会	H6	青少年を対象とした非行防止活動	110
8	れんげ草の会	H6	福祉施設での諸活動	34
9	精神保健福祉ボランティアととろ	H7	精神障害者支援	13
10	傾聴ボランティアさつき会	H9	福祉施設での諸活動	9
11	フレンズ静岡	H10	福祉施設での諸活動	10
12	ボランティア五反田	H13	坂本地区ミニサービス、施設訪問	6
13	静岡福祉大学ボランティアサークル	H15	施設団体等の地域福祉交流ほか	48
14	手話サークルつばさ	H21	手話の学習他	23
15	梅菊会	H25	施設訪問他、ミニデイサービスへの協力	12
16	マジックレインボー	H25	施設訪問、イベントでのマジック講演	9
17	ラ・コンテ	H26	広報やいづの音訳、CD作成	8
18	NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡	H26	就労支援セミナー開催 サポーター養成セミナー開催 シンポジウム	105

19	しおんの会	H27	長者の森にて居場所づくりのボランティア	20
20	焼津ボランティアだんごの会	H27	河川のヘドロを取り清流を蘇らす・蛍の放流	16
21	傾聴ボランティアひびき	H27	訪問傾聴・施設訪問	10
22	傾聴ボランティア笑幸	H28	訪問傾聴・施設訪問	6
23	焼津福祉文化共創研究会	H31	情報交換・啓発広報活動、広く市民に開かれた活動	14

(前年度 2 2 団体 6 3 7 人)

基本目標 3 しゅくみ創り 支援が必要な人を支える体制の整備と強化

(1) 相談体制の充実

① 相談体制の充実

ア ふくしなんでも相談事業（焼津市総合福祉会館内）

総合福祉会館内社協相談室において相談事業を実施した。

開設日 毎週月曜日～金曜日

取扱件数 延べ381件（前年度367件）

分野別相談内容

（単位：件）

区分	相談件数	区分	相談件数	区分	相談件数	区分	相談件数
生活困窮	33	医療	2	精神保健	44	貸付	241
保険・年金	0	法律	2	身体障害	2	日常生活自立支援事業	5
職業・生業	3	母子・父子福祉	1	知的障害	1	苦情	2
住宅	1	児童福祉	0	精神障害	8	その他	47
家族	14	老人福祉	8	成年後見制度	14	合計	428

相談経路

（単位：件）

経路	件数	経路	件数	経路	件数
本人・家族から直接	379	社会福祉施設から	1	その他	7
民生委員・児童委員から	3	福祉事務所	5		
病院・診療所等医療機関	7	居宅介護支援事業所	2	合計	404

対応件数

（単位：件）

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
解決終了	26	他機関組織への紹介	24	貸付	4
相談継続	241	地域包括支援センターへ紹介	16	その他	12
他相談への紹介	16	傾聴	76	合計	415

② 緊急措置対応

ア 貸付事業

- 生活福祉資金（静岡県社協資金）の受付及び償還

低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、相談と生活資金の貸付事務を行った。

また、貸付・償還に対する必要な援助指導を行った。

資金名	決定件数	決定額
教育支援資金	7件	3,390,000円
緊急小口資金	10件	758,000円
緊急小口資金（コロナ特例）	4件	600,000円
計	21件	4,748,000円

- 小口資金の貸付及び償還

貸付状況

令和元年度の状況			令和元年度決算 貸付金残額
貸付		償還	
件数	貸付額	償還額	40,000円
0件	0円	0円	

小口資金の償還免除
2件 136,500円

イ 援護事業

・旅費欠乏者援護

切符（上り静岡44人・下り島田25人）を延べ69人に支給した。
(前年度91人)

・火災罹災者援護

全焼（30,000円）3件に見舞金を支給した。
(前年度3件)

(2) 避難行動要支援者対策の体制づくりと強化

地域における避難行動要支援者対策の促進

・福祉避難所の運営

災害発生時に一般避難所での避難生活が困難な要支援者を受け入れる福祉避難所に指定を受けている施設の管理者として、市と協働し、運営が円滑に行えるよう検討を行った。

(3) 権利擁護事業の推進

① 日常生活自立支援事業の促進

日常生活に不安のある高齢者や障害者（知的障害・精神障害）が自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助や金銭管理等の支援を行った。

事業に関する問合せ・相談 5,165件 (前年度5,074件)

契約者 70件（今年度新規契約者6件） (前年度新規契約者5件)

② 成年後見制度の利用促進事業

ア 権利擁護センターの運営事業

成年後見制度に関する相談や、申立てに関する事、他の関係機関へのつなぎなどの支援を行った。

相談件数		52件	対象者	高齢者	33件
性別	男性	18人		知的障害者	8件
	女性	36人		精神障害者	5件
			その他	8件	
相談内容	成年後見制度に関する事			22件	
	日常生活自立支援事業に関する事			20件	
	財産管理に関する事			4件	
	相続について			2件	
	申立てに関する事			11件	
	その他			11件	
相談者	本人			5件	
	家族・親族			23件	
	友人・知人			1件	
	医療機関			3件	
	行政機関			5件	
	介護支援専門員			1件	
	介護保険サービス事業所			4件	
	地域包括支援センター			5件	
	障害者相談支援事業所			2件	
	成年後見人等			2件	
	その他			10件	

権利擁護普及啓発事業

高齢者や障害者の権利が侵害されることなく安心して地域で暮らすことができるよう、成年後見制度をはじめ権利擁護についての理解を深めることを目的に講演会を開催した。

開催日 2月26日(水)
会場 総合福祉会館
参加者 92人
講師 渡辺哲雄氏(日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員)
「認知症になった波平さん～契約社会と成年後見～」

イ 法人後見事業

今年度新規受任 1件(後見) 累計受任 4件(後見3件・保佐1件)

(4) 自立支援活動の促進

① 生活困窮者の自立支援

・自立相談支援事業

生活や仕事、住居等に不安や困りごとを抱える生活困窮者に対し、自立した地域生活が送れるよう情報提供や同行支援を行った。また、関係機関と連携した相談支援を行った。

新規相談受付件数 185件 (うち相談申込件数 136件)
プラン作成件数 (初回13件 再プラン16件)
支援実績 電話相談・連絡 529件
訪問・同行支援 242件
面談 485件

・家計相談支援事業

家計に課題を抱える生活困窮者に対し、自らが家計状況を把握し管理できるよう、家計安定のための支援を行った。また、必要に応じて債務整理や貸付制度などへのつなぎを行った。

新規相談受付件数 110件
プラン作成件数 11件
支援実績 自立相談支援に含まれる

② 移動に関する自立支援

ア 外出時の移動支援事業(重度身体障害者移動支援)

身体障害の方で屋外での移動が困難な方に移動支援サービスを実施し、日常生活を維持することができた。

焼津福祉サービスセンター 利用者11人 利用回数192回(前年度162回)
大井川福祉サービスセンター 利用者9人 利用回数281回(前年度302回)

イ 福祉車両(ハンディキャブ)貸出事業

福祉車両の貸出を行い、寝たきりの高齢者や車椅子利用者の通院・レクリエーション、又は社会参加の促進を図った。

【本所扱い分】

車種	貸出件数	利用延べ人員
ハイエース	延べ50件	本人・運転手・介護者延べ224人
ワゴンR	延べ68件	本人・運転手・介護者延べ167人
N-BOX	延べ107件	本人・運転手・介護者延べ287人
計	延べ225件	利用延べ計678人

(前年度合計貸出件数延べ288件)

【大井川支所扱い分】

車種	貸出件数	利用延べ人員
キャラバン	延べ 42件	本人・運転手・介護者延べ 147人
ミニキャブ	延べ125件	本人・運転手・介護者延べ 288人
計	延べ167件	利用延べ 計 435人

(前年度合計貸出件数延べ185件)

基本目標 4 基盤創り 地域福祉を進める協働・連携と基盤強化

(1) 情報提供の充実

ア 地域福祉の事業、活動、サービスの情報提供の充実

広報紙及びホームページで、できるだけ多くの方に情報を発信した。

イ 社協やいづ、社協つうしんの発行

社協活動のPRと福祉情報の提供を行った。また、音訳ボランティアの協力を得て視覚障害者に対しても速やかな情報提供を行い、幅広い方に対し社協事業の周知が図られた。

- ・社協やいづ（全戸配布及び市内の企業約359社へ郵送）

年6回奇数月発行：1回49,500部発行

- ・社協つうしん（社協役員・民生委員児童委員・ボランティア等の関係者へ配布）

毎月発行：1回約900部発行

ウ 社協ホームページの充実

ブログページの更新など社協活動について速やかに情報提供を行った。

(2) 福祉サービスの充実

① 福祉サービスの充実に向けた支援

ア 会食型給食サービス事業

高齢者の閉じこもり防止、仲間づくりなどを目的に会食サービスボランティア「あじさいの会」へ活動を委託した。月に一度市内10地区の公民館等で、ひとり暮らしの高齢者に会食形式で昼食会を開催し、参加者同士のふれあいや生きがいづくりをすすめることができた。

(単位：人)

区分\月別	5	6	7	9	10	11	2	3	合計	月平均
対象者	133	139	135	144	136	134	132		953	136
ボランティア	82	82	81	80	85	80	83		573	81
民生委員	18	17	17	16	16	14	17		115	16
計	233	238	233	240	237	228	232		1,641	233

3月は、コロナウイルス感染症感染防止のため中止

(前年度合計1,902人)

イ 生きがい活動支援通所事業

介護保険法による給付対象とならない市内在住の概ね65歳以上で、日ごろ外出の機会の少ない高齢者の方を対象に、送迎・創作活動等のサービスを提供し、閉じこもり等を解消することができた。

- ・かもめデイサービスの運営（総合福祉会館内）

(単位：人)

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開催日	20	18	20	22	21	19	21	20	20	19	18	0	218
利用者	327	290	329	350	303	281	318	302	297	269	252	0	3,318

3月はコロナウイルス感染症感染防止のため、休業

(前年度合計4,263人)

- ・ぬく森デイサービス（大井川福祉センター内）

(単位：人)

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開催日	20	18	20	22	21	19	21	20	20	19	18	0	218
利用者	276	258	277	294	256	259	299	259	275	245	236	0	2,934

3月はコロナウイルス感染症感染防止のため、休業

(前年度合計3,580人)

ウ 点字広報・声の広報発行事業

視覚障害者に対して、毎月1日に発行される「広報やいづ」等を点訳・音訳して発行し、速やかな情報提供を行った。

点字広報	協力：点字サークル六星会
利用者	20人
延べ発行部数	280部
声の広報	協力：ラ・コンテ
利用者	20人
延べ発行部数	280部

エ 放課後児童クラブ事業（市受託事業）

市内の放課後児童クラブ4クラブを運営。放課後児童または長期休暇期間における児童の安全と健全な保育を行った。（単位：人）

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
おおとみキッズ	569	618	547	632	403	549	622	551	497	472	444	308	6,212
大井川東1	533	453	523	613	360	510	573	544	481	441	413	298	5,742
大井川東2	521	500	511	572	401	514	571	555	486	497	460	292	5,880
大井川西	695	693	677	741	480	632	675	653	603	517	522	288	7,176
大井川南	604	660	626	753	492	635	693	664	630	595	556	376	7,284
おひさまクラブ				15	44								59
計	2,922	2,924	2,884	3,326	2,180	2,840	3,134	2,967	2,697	2,522	2,395	1,562	32,353

（前年度 34,107人）

オ 地域包括支援センター事業

介護予防ケアマネジメントや総合相談・支援、地域のケアマネージャーの支援、権利擁護、虐待の早期発見・防止を行った。

- ・北部地域包括支援センター（総合福祉会館内）
「焼津第6～豊田第10自治会・東益津第15～東益津第17自治会」

内容	件数	内容	件数
ケアプラン作成	4,206件	支援基盤構築のための会議・研修・打合せ	71件
総合相談	1,339件	老人クラブ・ミニデイなどグループへの介護予防啓発活動	15件
訪問及び実態調査	758件	地域ケアマネージャーへの支援	31件

- ・大井川地域包括支援センター（大井川福祉センター内）
「大井川地区各自治会」

内容	件数	内容	件数
ケアプラン作成	1,935件	支援基盤構築のための会議・研修・打合せ	66件
総合相談	628件	老人クラブ・ミニデイなどグループへの介護予防啓発活動	12件
訪問及び実態調査	391件	地域ケアマネージャーへの支援	62件

カ 障害福祉サービスの提供

- ・訪問介護・視覚障害者同行援護
自立支援法制度に対応して、訪問介護・家事援助サービスを提供し、日常生活を支援した。

焼津福祉サービスセンター

利用者 26人

延べ訪問回数 2,759回 延べ活動時間 2,968時間

（前年度 2,750回 2,985時間）

重度障害大学等修学支援

利用者 1人

延べ訪問回数 81回 延べ活動時間 40.5時間

大井川福祉サービスセンター

利用者 13人

延べ訪問回数 3,043回 延べ活動時間 2,966.5時間
(前年度2,692回2,694時間)

・身体障害者訪問入浴サービス

焼津福祉サービスセンター

身体障害者6人の方に、376回の入浴サービスを実施し生活改善をすることができた。
(前年度5人 398回)

・車いす・磁気ループ（聴覚に障害のある方の補助器具）無料貸出事業

基本目標1（1）①ウに記載のため省略

・特定相談支援事業等

障害を持つ方が必要な福祉サービス等を受け、地域社会で安心して暮らしていくための支援を本人や家族に対して行った。

委託相談（市受託事業）

（障害支援を利用している障害者等の人数）

	実人員	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	85	19	0	20	41	2	1	2

（相談支援方法）

	訪問	来所相談	同行	電話相談	メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
身体障害	14	11	6	44	0	0	34	0	109
知的障害	12	12	7	58	3	8	39	1	140
精神障害	34	37	37	138	0	13	78	2	339
その他	7	4	0	17	0	0	4	1	33
児童	7	7	0	19	2	5	7	0	47
計	74	71	50	276	5	26	162	4	668

計画相談 計画件数 10件

キ 高齢者福祉サービスの提供

介護保険制度に対応して、地域の介護サービスを担う指定介護支援事業者・指定居宅サービス事業者として質の高いサービスの提供や効率的な事業運営に努め、利用者の要望に応える体制づくりを目指した。

・居宅介護支援（ケアプラン作成）

焼津福祉サービスセンター

介護支援専門員（ケアマネージャー）4人が、利用者様ご家族様の意向を伺い、ケアプランを作成し、望まれる自立した生活が送れるよう支援した。

(単位：人)

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護度1	43	37	39	41	38	40	38	39	38	39	41	40	473
介護度2	25	30	28	33	32	33	32	33	33	32	34	32	377
介護度3	32	33	35	32	28	29	29	25	24	21	24	26	338
介護度4	10	11	14	13	14	14	12	14	16	15	14	19	166
介護度5	9	9	9	7	7	7	9	10	11	9	13	10	110
合計	119	120	125	126	119	123	120	121	122	116	126	127	1,464

(前年度合計 1,480 人)

大井川福祉サービスセンター

介護支援専門員(ケアマネージャー) 3人が、利用者様ご家族様の意向を伺い、ケアプランを作成し、望まれる自立した生活が送れるよう支援した。(単位：人)

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護度1	36	35	37	36	35	35	36	35	31	29	31	31	407
介護度2	30	29	27	30	33	30	23	25	24	27	26	24	328
介護度3	15	14	14	17	16	16	15	16	15	15	15	14	182
介護度4	5	4	4	5	5	4	7	7	5	4	5	4	59
介護度5	6	6	7	6	6	6	7	7	6	6	5	8	76
合計	92	88	89	94	95	91	88	90	81	81	82	81	1,052

(前年度合計 1,114 人)

・訪問介護事業 (ホームヘルプサービス)

介護保険に認定された方々に訪問介護員を派遣し、サービスの提供をし、自立した生活の支援を行った。

焼津福祉サービスセンター

サービス種別	身体介護	生活援助	身体介護・生活援助	合計
訪問回数	2,319回	274回	1,181回	3,774回
訪問時間	1,553時間	255時間25分	1,371時間30分	3,179時間55分

(前年度合計 4,321 回)

大井川福祉サービスセンター

サービス種別	身体介護	生活援助	身体介護・生活援助	合計
訪問回数	4,208回	299回	479回	4,986回
訪問時間	2,826時間	269時間40分	483時間30分	3,579時間10分

(前年度合計 4,996 回)

・訪問入浴介護事業

介護保険に認定された方々に、看護師と訪問介護員がチームを組み、入浴車で訪問しサービスの提供をし、生活改善を行った。

焼津福祉サービスセンター

(単位：人)

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人員	9	9	9	7	5	6	5	6	6	5	5	6	78
入浴延べ人員	44	39	36	39	33	35	29	30	33	29	27	30	404

(前年度入浴延べ人員 414 人)

・通所介護事業 (デイサービスセンターやすら樹)

介護保険に認定された方々に大井川福祉センター内に設置されたデイサービスセンターを利用していただき、入浴や食事、レクリエーション活動の通所介護を実施した。

(単位：人)

区分\月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護度1	108	111	117	140	101	101	102	90	80	75	92	111	1,228
介護度2	204	225	200	230	231	222	201	204	188	191	193	182	2,471
介護度3	98	86	84	88	118	117	104	75	45	39	43	57	954
介護度4	12	15	11	12	26	24	63	41	36	40	52	49	381
介護度5	0	6	7	2	5	0	0	4	5	4	4	8	45
合計	422	443	419	472	481	464	470	414	354	349	384	407	5,079

(前年度合計 5,753 人)

・介護予防

焼津福祉サービスセンター

141 件 (北部包括 121 件・中部包括 20 件)

大井川福祉サービスセンター

43 件 (大井川包括 43 件)

・日常生活支援総合事業

地域包括支援センターから依頼を受け、訪問介護員を派遣し日常生活の支援を行った。

焼津福祉サービスセンター

利用者 5 人 訪問回数 516 回 訪問時間 569 時間

(前年度合計 406 回)

大井川福祉サービスセンター

利用者 9 人 訪問回数 454 回 訪問時間 454 時間

(前年度合計 395 回)

② 助成金の交付

ア 共同募金 (赤い羽根・歳末たすけあい) 活動への協力

毎年 10 月から 12 月末までの期間で行われる共同募金 (赤い羽根・歳末たすけあい) について、運動の協力を行った。

イ 赤い羽根共同募金助成事業

平成 30 年度にご協力いただいた赤い羽根募金が令和元年度に静岡県共同募金会から助成され、地域福祉推進のための事業費や市内の福祉施設団体の円滑な活動のため活用された。

社会福祉協議会助成 9,029,717 円 (地域福祉活動費)

【前年度 10,403,512 円】

ウ 赤い羽根地域福祉促進助成事業

共同募金配分金を原資として、自治会やボランティアへ助成を行い地域福祉の促進を図った。

審査会 開催日 7月17日 (水)

審査委員 8人

申請事業数 20 事業 (うち決定事業数 20 事業)

助成決定事業

区分	事業数	助成額	備考
機器整備費	18 事業	1,157,000 円	ボランティアグループ、自治会等の行う機材整備助成
事業費	2 事業	103,000 円	地域が行う訪問活動に助成
合計	20 事業	1,260,000 円	前年度助成 15 事業 1,175,000 円

エ 歳末たすけあい募金助成金事業

区分	金額	備考
在宅助成	5,505,000円	低所得世帯への助成 1世帯 @12,000円×451世帯 増毎 @3,000円×31人
地域助成	3,628,000円	市内福祉団体等の歳末・新年に実施した事業に助成 49事業
運動諸経費	157,675円	助成案内送付・助成時の資材・申請書印刷
合計	9,290,675円	(前年度実績額 9,267,697円)

在宅助成は、対象者本人による申請方式。 地域助成は、対象団体による申請方式。

令和元年度低所得世帯児童・生徒援護金

在宅助成の決定した世帯の中で該当者のいる世帯に助成

種別	件数	金額	備考
小学校入学	2件	20,000円	1件10,000円
中学校進学	7件	70,000円	
中学校卒業	12件	120,000円	
合計	21件	210,000円	

(前年度実績 31件 310,000円)

(3) バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進

地域住民の人権が尊重され、偏見や差別のない地域づくりを進めるとともに、障害のある人や高齢者、ひとり親家庭など、情報へのアクセスが容易ではない住民に考慮した情報のバリアフリーを進めます。

(4) 企業や団体との協働基盤の整備

① 地域福祉の担い手やボランティア団体の連携強化

ア ボランティア団体間の連携コーディネート

ふれあいサロンのボランティアグループ、傾聴ボランティアグループ、運転ボランティアの会において連絡会を開催した。

イ ボランティア連絡協議会運営支援の推進

総会、代表者会、研修会に出席した。

② 地域貢献を行う企業・団体との連携の推進

ア 企業の社会貢献活動研究会の運営

参加企業 10企業・団体

委員長：東海造船運輸(株)

副委員長：サッポロビール(株)静岡工場

委員：(株)アンビ・ア・しずおか焼津信用金庫・静鉄ホームズ(株)・JAおおいがわ焼津

支店・焼津漁業協同組合・(株)法月電設・焼津商工会議所・(福)焼津福祉会

研究会の開催

企業としての社会貢献活動、社会人としての地域参加活動について、実践と情報提供・ネットワークづくりをねらいとし、年4回開催した。

PR活動

第38回福祉まつり「ふれあい広場」に参加。焼き芋などの販売を行い、研究会のPRと地域住民とのふれあいを深めた。

自主イベントの開催

み～んなで野良菜園（やらざあえん）

大井川福祉センターに隣接する畑を確保し、自然との関わりをとおり、地域住民との交流を深めた。また、研究会OBが運営に参加する機会を設け団塊の世代の生きがいをづくりを行った。

参加者 延べ92人（20世帯）

開催日 さつまいもの植付け 5月11日（土）

収穫 9月28日（土）

協力 企業の社会貢献活動研究会OB・学生ボランティア

講演会の開催

働きやすい職場、住みやすい地域について、義足のプリンター春田純氏による講演会を計画したが、コロナウイルス感染症予防のため中止した。

イ 社会福祉法人の地域公益的活動支援

社会福祉法人としての地域貢献の在り方・市内の社会福祉法人間の連携について検討した。

（5）市・社協の連携基盤の整備と強化

① 情報・課題の共有、連携

第3次焼津市地域福祉計画・地域福祉活動計画の進行管理

支援策を示した市の「地域福祉計画」と具体的な取り組みを進める社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」を一体化し、市と社協の連携がより強化され地域福祉の推進が図られる。（計画期間 平成28年度から平成32年度までの5か年）

シートによる進行管理

平成31年度分の進行管理シートを作成した。

（6）社協活動の基盤強化

① 自主財源の確保

会員数及び会費

区分	会員数	金額	備考
普通会員	46,310戸	18,517,500円	1戸年額400円（目安） 会員数は、全世帯の97%
特別会員	1,210件	1,888,000円	1口 1,000円
施設団体会員	15施設・9団体	355,000円	1口 2,000円
合計		20,760,500円	※前年度実績額 20,894,332円

金銭預託（寄附）及び払出

預託

社会福祉活動寄附金 118件 2,403,517円
（前年度 123件 3,340,187円）

払出

社会福祉活動寄附金 2,403,517円は、社協に払出し活動費に充当した。

物品預託（寄付）及び払出

預託

物品	件数	物品	件数	物品	件数
使用・未使用切手	130件	使用・未使用ハガキ	18件	ベルマーク	27件
オムツ類	13件	タオル等	16件	文具・書籍	4件
毛糸	26件	車イス	1件	使用・未使用テレカ	1件
食糧品	5件	空きティッシュBOX	113件	その他	31件

払出

地域福祉活動推進に

（使用済み切手、未使用切手、書き損じハガキ、未使用テレカ、車イス）

福祉施設に（文具、オムツ、タオル、空きティッシュBOX他）

ボランティアグループに（毛糸）

市内学校に（ベルマーク）

生活困窮者に（食糧品）

② 拠点施設の管理・運営

総合福祉会館管理運営

開館日並びに利用者数

（単位：人）

月別\区分	開館日	会議室等	機能回復 訓練室	ワーク スペース	子育て ホールーム	浴室	※その他	視察見学	延べ人数
4	27日	4,461	167	93	1,386	1,857	1,134	11	9,109
5	24日	3,686	159	87	1,326	1,414	1,159	17	7,848
6	29日	3,222	153	105	1,402	1,667	1,329	11	7,889
7	29日	3,059	185	128	1,554	1,581	1,446	54	8,007
8	28日	2,290	145	128	1,306	1,402	1,317	194	6,782
9	27日	2,633	160	86	1,525	1,307	1,401	5	7,117
10	28日	7,103	187	87	1,578	1,475	1,901	13	12,344
11	26日	3,070	137	47	1,124	1,578	1,353	10	7,319
12	27日	3,145	122	61	1,133	1,576	1,217	141	7,395
1	26日	2,284	126	116	1,522	0	1,149	9	5,206
2	25日	4,162	136	129	1,481	0	1,006	20	6,934
3	29日	1,426	68	84	129	0	680	5	2,392
合計	325日	40,541	1,745	1,151	15,466	13,857	15,092	490	88,342

（前年度延べ119,837人）

「※その他は、ふくしの広場（共用相談室含む）・かもめデイサービス（利用者のみ）・フリースペースの利用者を合計したものである。」

※12月27日（金）に中央監視装置が故障し、館内の電気・換気扇を含む空調・浴室ボイラー等の管理システムが機能しなくなり、同日から浴室を休業しました。

展示ギャラリー

総合福祉会館2階の展示スペースを展示ギャラリーとして、団体・個人に自主運営管理として貸出をした。（1回の期間：2週間） 計10回

会館だよりの発行（社協つうしんの折込）

発行回数 月1回（1回の発行部数871部）

会館園芸ボランティア

会館園芸ボランティア（登録者16人）にふれあい花壇や正面玄関に花の植え付けを依頼。また、活動内容や園芸情報の話し合いの場として、会館ボランティア集会を開催した。

開催日 4月12日（金）・5月10日（金）・6月14日（金）
7月12日（金）・8月9日（金）・9月13日（金）
10月11日（金）・11月8日（金）・12月13日（金）
1月10日（金）・2月14日（金）・3月13日（金）

リハビリの広場

月1回、身体に障害のある方・60歳以上の方・怪我や病気でリハビリが必要な方を対象に理学療法士によるリハビリ相談などを行った。利用者延べ93人

防災訓練

災害時に備え、総合福祉会館内・福祉ゾーンで防災訓練を行った。

総合福祉会館内（通常時）

開催日 6月17日（月）

内容 1階喫茶野いちごから火災が発生したことを想定し、初期消火・避難誘導・通報訓練を実施。その他、水消火器による消火器取り扱い訓練及び終了後参加団体代表者により反省会を実施。

参加者 90人

総合福祉会館（夜間休日対応）

開催日 7月20日（土）

内容 社協職員等がいない土曜日に1階喫茶野いちごからの出火を想定した通報訓練・初期消火訓練を実施。

参加者 12人

福祉ゾーン（総合福祉会館・慈恵園・焼津福祉会・暁）

開催日 11月18日（月）

内容 社会福祉法人高風会「暁」から火災が発生した想定で行い、通報・初期消火・避難誘導訓練を実施。その他、水消火器による消火器取り扱い訓練及び終了後、参加団体代表者により反省会を実施。

参加者 316人

サマーコンサート

星野紘行さんのピアノ演奏によるボランティアコンサートを開催した。

開催日 8月20日（火）

会場 総合福祉会館 1階交流ホール

観客数 140人

クリスマスコンサート

ピアノ演奏と歌によるボランティアコンサートを開催した。

開催日 12月24日（火）

会場 総合福祉会館 1階交流ホール・野いちご

観客数 130人

出演者 「アミーカ」ピアノ：鈴木美也子氏 ソプラノ：海野智美氏
合唱団「ブリランテコーラス」9人

ほのぼの写真展

会館2階にある展示ギャラリーのPRと、利用促進を目的として写真展を開催した。

展示期間 1月23日(木)～2月6日(木)

作品数 一般部門95作品 景観部門34作品 合計129作品

テーマ 『私のベストショット』

ウェルシップ探検ツアー

総合福祉会館を見学することにより、障害者や高齢者にやさしいユニバーサルデザインを学び福祉教育ならびに会館のPRを目的に開催した。

開催日 7月30日(火)、8月8日(木)

会場 総合福祉会館全館

参加者 延べ90人

内容 設計の基本概念、ユニバーサルデザインに基づいた設計の説明
会館内の地図を基に探検形式で見学

総合福祉会館内施設等事務連絡会の開催

毎月主に第4水曜日に会館内の施設等が集まり、会館の適正かつ円滑な管理運営を図るため、連絡事項やその他問題になっている事項を協議した。

会館ディスプレイ

1年を通じて来館者に季節を感じていただくため会館のエントランスに四季折々のディスプレイの飾りつけを行った。

施設等の維持管理業務

施設・設備管理業務(施設設備・日常清掃他)

施設設備管理業務・日常清掃業務・時間外管理業務・年3回の床ワックス・年2回の窓ガラス清掃・照明器具等の保守点検・館内の害虫駆除など日々の管理等に関して委託した。

機械警報警備業務

閉館後の日々の機械警備を委託した。

空調保守点検業務

夏季と冬季の空調使用時に正常に作動するため空調保守点検を委託した。

昇降機保守点検業務

エレベーターが正常に作動するため月1回保守点検を委託した。

自動扉保守点検業務

自動扉が正常に作動するため年4回保守点検を委託した。

可動椅子保守点検業務

多目的ホールの可動椅子・ステージが正常に作動するため年1回保守点検を委託した。

自家用電気工作物保守点検業務

館内の電化製品が正常に作動するため年6回(隔月)保守点検を委託した。

非常用発電機設備保守点検業務

非常時のための発電装置が正常に作動するため年2回保守点検を委託した。

緑地管理業務

敷地内の樹木等の剪定・害虫駆除を委託した。

消防設備等保守点検業務

災害時に消防設備が正常に作動するため年2回保守点検を委託した。

浄化槽維持管理・保守点検業務

慈恵園と共有の浄化槽が正常に作動するため週1回保守点検・年1回の中空糸膜の洗浄を委託した。

浴室管理業務

日々の浴室の受付業務（休館日・月曜日休み）を委託した。

非常文字電光掲示板点検業務

会議室等に設置してある非常文字電光掲示板が正常に作動するため年1回保守点検を委託した。

ポンプ保守点検業務

ポンプ設備が正常に作動するため年1回保守点検を委託した。

映像・音響設備保守業務

多目的ホールの映写設備・多目的ホール等の音響設備が正常に作動するため年2回保守点検を委託した。

電話保守点検業務

館内の電話回線が正常に作動するため月1回保守点検を委託した。

建物設備点検業務

館内の設備が正常であるか建築士による点検を依頼した。

汚泥引抜業務

慈恵園と共有の浄化槽の汚泥引抜を年3回依頼した。

水質検査業務（雑用水・受水槽・浴槽水）

館内で使用する水の水質が清浄であるか判断するため年1回検査を委託した。

大井川福祉センターの管理運営

開館日並びに利用者数

(単位：人)

区分 月別	開館日	研修室 会議室	大広間 娯楽室	ボランティア ビューロー	おもちゃ 図書館	ヘルス ルーム	浴室	その他	通所 等	延べ 人数
4	28日	630	439	130	253	609	2,441	508	701	5,711
5	24日	636	128	122	178	528	2,074	660	707	5,033
6	29日	859	409	154	272	536	2,653	479	699	6,061
7	29日	590	193	135	451	692	2,439	846	775	6,121
8	28日	736	598	103	818	514	2,279	2,874	740	8,662
9	27日	1,207	823	101	228	540	2,263	482	726	6,370
10	27日	680	179	100	259	580	2,223	752	771	5,544
11	26日	594	131	127	268	552	2,314	501	674	5,161
12	27日	650	601	111	249	531	2,574	602	631	5,949
1	26日	598	213	134	208	620	2,716	375	595	5,459
2	25日	612	153	128	245	463	2,981	383	622	5,587
3	29日	620	123	107	41	220	2,953	477	410	4,951
合計	325日	8,412	3,990	1,452	3,470	6,385	29,910	8,939	8,051	70,609

※その他は、相談室・せせらぎ広場・慰問・見学・視察等を含みます。(前年度延べ70,374人)

おもちゃ図書館

今年度も玩具の寄付による玩具充実で利用者拡大に努めた。

せせらぎ広場

芝生の広場を公園のように自由に利用いただいている。6月中旬から9月中旬まで、噴水をせき止めて浅いプールのようにして小さな子どもたちに利用いただいた。

(利用者延べ985人)

ほほえみロビーイベント

ほほえみ1階のロビーにてボランティアで出演してくださる方を招いて、コンサートやダンスショー等のイベントを開催した。

開催日 4月2日(火)～2月18日(火) 延べ14回
会場 大井川福祉センター 1階ロビー

ほほえみ映画会(映画上映会)

大井川福祉センターの広報事業及び地域交流事業として、夏休みと冬休みの期間に子どもたちとその親を対象とした映画会を行った。

夏休み

開催日 8月8日(木)
参加者 延べ244人
上映内容 『ボス・ベイビー』1日2回上映

冬休み

開催日 12月25日(水)
参加者 延べ287人
上映内容 『ペット2』1日2回上映

ほほえみからのおしらせの発行(社協つうしんの折込)

発行回数 月1回(1回の発行部数889部)

センターロビーのディスプレイ

来館者に季節感を味わっていただけるよう、正面玄関ロビーに季節の飾り付けを行った。

防災訓練

災害時に備え、大井川福祉センターにて防災訓練を行った。

(第1回)

開催日 9月18日(水)
内容 地震発生後、センター内の避難訓練(デイサービス利用者がいる時間帯を想定した訓練)を行った。
参加者 職員・会館来館者等・ボランティア・デイサービス利用者 計74人

(第2回)

開催日 12月18日(水)
内容 地震発生後、センター内の避難訓練(デイサービス利用者がいる時間帯を想定した訓練)を行った。
参加者 職員・会館来館者等・ボランティア・デイサービス利用者 計74人

施設等の維持管理業務

特定建築物の環境衛生管理基準に基づく施設の整備及び衛生環境管理

環境管理監督業務(建築物環境衛生管理技術者を選任)

センターの維持管理が環境衛生上適正に行われるように監督するため、建築物衛生法で定める事業登録制度に基づき、県知事の登録を受けた業者に委託した。

空気環境測定業務 2ヶ月に1回行った。

防虫防鼠駆除業務

衛生害虫・鼠族点検を月1回、ダニ類全域駆除を年6回、衛生害虫駆除を年1回、ダニ類点検調査を年2回行った。

飲料水給湯水井水水質検査業務

飲料水は、16項目検査、11項目検査、消毒副生成物12項目検査を各年1回。
給湯水は11項目検査を年2回行った。

浴槽水水質検査業務

浴槽水質検査項目は、濁度・過マンガン酸カリウム消費量・大腸菌群数・レジオネラ菌族。幸の湯と福の湯は年6回。デイサービス浴槽2箇所は年4回。

日常清掃業務 日々の館内・外の清掃を行った。

タイルカーペット・床面洗浄ワックス業務・窓硝子清掃業務

年2回の清掃業務を行った。

貯湯槽清掃業務・貯水槽清掃業務

年1回の清掃業務を行った。

汚水処理施設維持管理業務

合併処理浄化槽（処理人数270人）の点検 2週間に1回行った

油水分離槽維持管理業務

0.0555m³・1基 年3回（7月・11月・3月）行った。

自動扉開閉装置保守点検業務

5台の自動ドアを点検 年4回行った。

エレベーター保守点検業務

エレベーターが正常に作動するため遠隔点検を月1回、保守点検を年4回行った。

消防用設備点検業務

災害時に消防設備が正常に作動するため機器点検を年2回、総合点検を年1回
行った。

入浴施設関連業務

ボイラー・ポンプ保守点検業務 定期点検を年3回行った。

ろ過機保守点検業務 定期点検を年3回行った。

地下オイルタンク配管等設備点検業務 清掃及び漏洩検査を年1回行った。

浴室管理業務 日々の浴室の受付業務（休館日・月曜日休み）を行った。

浴室床清掃業務 浴室床のタイル及び天然石の洗浄を年4回行った。

浴室定期清掃業務 毎週1回浴室の清掃を行った。

危険物管理及びボイラー管理業務 地下オイルタンク管理点検業務等を行っ
た。

警備業務

閉館後の日々の機械警備を行った。

自家用電気工作物保安管理業務

電気管理技術者等が月1回の定期検査を行った。

空調設備保守点検業務

夏季と冬季の空調使用時に正常に作動するため空調保守点検を年2回行った。

改正フロン法による冷媒ガス漏えい点検を年4回行った。

夜間休日管理業務

夜間及び土日の施設の貸し出し対応等や窓口業務を行った。

緑地管理業務

敷地内の樹木の剪定、害虫駆除及び芝生広場の刈込み等を行った。

③ 社協役員の充実

ア 理事会、評議員会の効率的、効果的運営
理事15人・監事2人

役職	氏名	団体名等	役職	氏名	団体名等
会長	永田實治	学識経験者	理事	西尾敦史	静岡福祉大学6月7日まで
副会長	丸山昭夫	自治会連合会6月7日まで		増田樹郎	静岡福祉大学6月7日から
	岩崎四郎	自治会連合会6月7日から	〃	小林香代子	焼津市校長会
〃	松村正志	民生委員児童委員協議会1月27日まで	〃	山田敏晴	身体障害者福祉協会
	大石壯吾	民生委員児童委員協議会1月27日から	〃	釜田和子	民生委員児童委員協議会1月27日まで
〃	藤野 力	自治会連合会6月7日まで	〃	斎藤不二代	民生委員児童委員協議会1月27日から
	早川 猛	自治会連合会6月7日から	〃	村松隆義	焼津福祉会
常務理事	村松繁美	社協事務局	〃	池ヶ谷友彦	焼津市健康福祉部6月7日まで
理事	鈴木春子	ボランティア連絡協議会		増田浩之	焼津市健康福祉部6月7日から
〃	古桑容子	更生保護女性の会	〃	小島恵一	労働者福祉協議会
〃	浅原 博	焼津ロータリークラブ6月7日まで	監事	法月昭治	(株)法月電設6月7日まで
	鈴木啓央	焼津ロータリークラブ6月7日から		丸山昭夫	丸山事務所6月7日から
			〃	阿井 誠	しずおか焼津信用金庫

会議の開催状況 三役会

月日	会議件目
5月17日 (第1回)	<ol style="list-style-type: none"> 1 事務局長の選任について 2 資金運用責任者の選任について 3 補欠評議員の推薦について 4 令和元年度会費について 5 平成30年度事業報告並びに計算関係書類及び財産目録の承認について 6 任期満了に伴う理事及び監事の選任について 7 定款施行細則の一部改正について 8 資金運用規程の一部改正について 9 令和元年度定時評議員会の開催について
8月29日 (第2回)	<ol style="list-style-type: none"> 1 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について 2 平成30年度 貸借対照表及び資金収支計算書の付属明細書の訂正について 3 育児・介護休業等に関する規程の制定について 4 法人運営拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 5 介護保険等事業(焼津)拠点区分令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 6 介護保険等事業(大井川)拠点区分令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 7 放課後児童クラブ事業拠点区分令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 8 会館管理運営事業拠点区分令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 9 令和元年度第2回評議員会の開催について
1月10日 (第3回)	<ol style="list-style-type: none"> 1 市区町村社協における会計業務等の全国一斉点検の実施結果の報告について 2 補欠理事の承認(選任)について 3 補欠評議員の推薦について 4 定款施行細則の一部改正について 5 経理規程の一部改正について 6 処務規程の一部改正について 7 職員給与規程の一部改正について 8 役員の報酬等に関する規程の一部改正について 9 指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正について 10 会館管理運営事業拠点区分令和元年度第2次資金収支補正予算(案)について 11 令和元年度第3回評議員会の開催について

月日	会議件目
3月11日 (第4回)	1 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について 2 令和元年度小口福祉資金貸付金償還免除について 3 補欠理事の承認（選任）について 4 補欠評議員選任等委員会委員の選任について 5 職員給与規程の全部改正について 6 指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正について 7 指定居宅介護支援事業運営規程大井川福祉サービスセンターの一部改正について 8 法人運営事業拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算（案）について 9 放課後児童クラブ事業拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算（案）について 10 令和2年度より廃止する事業及び受託する新規事業について 11 定款の一部改正について 12 経理規程の一部改正について 13 令和2年度事業計画及び収支予算（案）について 14 令和元年度第4回評議員会の開催について

理事会 会議の開催状況

月日	会議件目
4月1日 (第1回) 書面決議	1 常務理事の選定について
5月21日 (第2回) 出席者 12人 監事 2人 欠席者 3人	1 事務局長の選任について 2 資金運用責任者の選任について 3 補欠評議員の推薦について 4 令和元年度会費について 5 平成30年度事業報告並びに計算関係書類及び財産目録の承認について 6 任期満了に伴う理事及び監事の承認について 7 定款施行細則の一部改正について 8 資金運用規程の一部改正について 9 令和元年度定時評議員会の開催について
6月7日 (第3回) 出席者 13人 監事 2人 欠席者 2人	1 会長の選定について 2 副会長の選定について 3 常務理事の選定について 4 評議員選任等委員会委員の選任について
9月5日 (第4回) 出席者 15人 監事 2人 欠席者 0人	1 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について 2 平成30年度 貸借対照表及び資金収支計算書の付属明細書の訂正について 3 育児・介護休業等に関する規程の制定について 4 法人運営事業拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算（案）について 5 介護保険等事業（焼津）拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算（案）について 6 介護保険等事業（大井川）拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算（案）について 7 放課後児童クラブ事業拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算（案）について 8 会館管理運営事業拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算（案）について 9 令和元年度第2回評議員会の開催について

月日	会議件目
1月20日 (第5回) 出席者 14人 監事 1人 欠席者 1人	1 市区町村社協における会計業務等の全国一斉点検の実施結果の報告について 2 補欠理事の承認について 3 補欠評議員の推薦について 4 定款施行細則の一部改正について 5 経理規程の一部改正について 6 処務規程の一部改正について 7 職員給与規程の一部改正について 8 指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正について 9 会館管理運営事業拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算(案)について 10 令和元年度第3回評議員会の開催について
1月27日 (第6回) 書面決議	1 副会長の選定について
3月16日 (第7回) 出席者 14人 監事 2人 欠席者 1人	1 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について 2 令和元年度小口福祉資金貸付金償還免除について 3 補欠理事の承認について 4 補欠評議員選任等委員会委員の選任について 5 職員給与規程の全部改正について 6 指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正について 7 指定居宅介護支援事業運営規程大井川福祉サービスセンターの一部改正について 8 法人運営拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算(案)について 9 放課後児童クラブ事業拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算(案)について 10 令和2年度より廃止する事業及び受託する新規事業について 11 経理規程の一部改正について 12 令和2年度事業計画及び収支予算(案)について 13 令和元年度第4回評議員会の開催について

評議員選任等委員会 4人

氏名	団体名等	氏名	団体名等
清水榮男	外部委員	法月昭治	社会福祉協議会監事6月7日まで
深沢英雄	外部委員	丸山昭夫	社会福祉協議会監事6月7日から
		古川讓治	社会福祉協議会事務局

評議員選任等委員会 会議の開催状況

月日	会議件目
5月22日 (第1回) 出席者 4人 欠席者 0人	1 補欠評議員の選任について
1月20日 (第2回) 出席者 4人 欠席者 0人	1 補欠評議員の選任について

評議員 32人

氏名	団体名等	氏名	団体名等	氏名	団体名等
栗下一紀	自治会連合会5月22日まで	斎藤不二代	民生委員児童委員1月20日まで	安藤妙子	ボランティア連絡協議会
坂本 清	〃 5月22日から	齊藤隆俊	〃 1月20日まで	田村正志	手をつなぐ育成会
関 宣之	自治会連合会	塚本修治郎	〃 1月20日から	池谷賢作	重症心身障害児(者)を守る会
小杉山正雄	〃	岡谷榮三	〃 1月20日まで	滝澤義雄	さわやかクラブやいづ連合会
杉木敏雄	〃	金井富保	〃 1月20日から	曾根早苗	健康づくり食生活推進協議会
岩崎四郎	自治会連合会5月22日まで	平井哲男	〃 1月20日まで	石野雄大	焼津青年会議所1月20日まで
嶋 芳正	〃 5月22日から	大場光雄	〃 1月20日から	青島康一郎	〃 1月20日から
塩沢英雄	自治会連合会	八木孝博	民生委員児童委員	村松幹子	保育園協会
村田隆弘	〃	大石壯吾	民生委員児童委員1月20日まで	前田嘉彦	大井川陸園
青島 弘	自治会連合会5月22日まで	松村正志	〃 1月20日から	村松悌三朗	焼津商工会議所
湯上俊彦	〃 5月22日から	松本謹悟	民生委員児童委員	富田明裕	社会教育課5月22日まで
吉田信雄	自治会連合会	村上とき子	〃	見崎孝之	〃 5月22日から
山名 競	〃	原川光世	〃	石川雅章	地域福祉課5月22日まで
岩ヶ谷照義	自治会連合会5月22日まで	井鍋眞澄	民生委員児童委員1月20日から	伊東義直	〃 5月22日から
小島達義	〃 5月22日から	滝井不二夫	民生委員児童委員		

評議員会 会議の開催状況

月日	会議件目
6月7日 (第1回) 出席者26人 欠席者 6人	<ol style="list-style-type: none"> 令和元年度会費について 平成30年度事業報告並びに計算書類及び財産目録の承認について 任期満了に伴う理事及び監事の選任について 定款施行細則の一部改正について 資金運用規程の一部改正について
9月13日 (第2回) 出席者28人 欠席者 4人	<ol style="list-style-type: none"> 法人運営事業拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 介護保険等事業(焼津)拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 介護保険等事業(大井川)拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 放課後児童クラブ事業拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について 会館管理運営事業拠点区分 令和元年度第1次資金収支補正予算(案)について
1月27日 (第3回) 出席者28人 欠席者 4人	<ol style="list-style-type: none"> 市区町村社協における会計業務等の全国一斉点検の実施結果の報告について 補欠理事の選任について 役員の報酬等に関する規程の一部改正について 会館管理運営事業拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算(案)について
3月25日 (第4回) 出席者30人 欠席者 2人	<ol style="list-style-type: none"> 令和元年度小口福祉資金貸付金償還免除について 補欠理事の選任について 法人運営拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算(案)について 放課後児童クラブ事業拠点区分 令和元年度第2次資金収支補正予算(案)について 令和2年度より廃止する事業及び受託する新規事業について 定款の一部改正について 令和2年度事業計画及び収支予算(案)について

イ 支部長会の運営

支部長 38人

氏名	自治会	氏名	自治会	氏名	自治会
北原正資	焼津第1自治会	日比野克未	港第14自治会	大石拓司	吉永自治会
鈴木 守	焼津第2 "	増田信一	東益津第15 "	半田正孝	高新田 "
桑原てる代	焼津第3 "	寺本誠一	東益津第16 "	山名 競	宗高 "
石田美和	焼津第4 "	仁藤清夫	東益津第17 "	斎藤正人	上小杉 "
鈴木幹夫	焼津第5 "	松本昌巳	大富第18 "	望月 弘	藤守 "
井川増廣	焼津第6 "	八木克雄	大富第19 "	横山 均	下小杉 "
松田隆行	焼津第7 "	長谷川勝治	大富第20 "	滝井昌彦	相川 "
久野正明	豊田第8 "	田中一豊	和田第21 "	北堀朝治	西島 "
滝 孝	豊田第9 "	吉田鐵男	和田第22 "	山下 修	上泉 "
永田ゆう子	豊田第10 "	山本隆雄	港第23 "	松永 仁	下江留 "
小梁憲治	小川第11 "	白石博史	中島 "	小島達義	上新田 "
吉田 博	小川第12 "	松田 明	飯淵 "	大貫敏明	つつじ平 "
三倉豊久	小川第13 "	村松伊久雄	利右衛門 "		

支部長会 会議の開催状況

月日	会議件目
6月10日 (第1回) 出席者 37人 欠席者 1人	1 焼津市社会福祉協議会の事業について 2 令和元年度社協会費(普通・特別)について 3 令和元年度ふれあいネット登録者名簿について
9月13日 (第2回) 出席者 34人 欠席者 4人	1 令和元年度共同募金運動(赤い羽根・歳末たすけあい)戸別募金について
11月7日 (第3回) 出席者 37人 欠席者 1人	1 令和元年度歳末たすけあい運動特別募金について
3月4日 (第4回) 出席者 36人 欠席者 2人	1 令和元年度焼津市社会福祉協議会会費の実績報告について 2 令和元年度共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)運動の実績報告について 3 ふれあいネットについて

福祉サービスに関する苦情解決第三者委員会

氏名	団体名等
萩原 浩	元民生委員児童委員
増田永二	元焼津市保健福祉部長
田代まつ江	元焼津市社会福祉協議会職員

福祉サービスに関する苦情解決第三者委員会 会議の開催状況

令和元年度中に開催する案件がなかったため開催なし

④ 職員体制の強化
職員の人材確保・育成強化

社会福祉充実計画について

平成28年度の決算から算出された社会福祉充実残額について、5ヶ年の計画を立て、計画に基づき実施した。

平成28年度充実残額	令和元年度実施計画	令和元年度実施報告
64,460,000円	職員育成事業 2,882,000円 職員処遇充実事業 10,010,000円	職員育成事業 66,822円（職員全体研修として職場のパワハラ研修を開催） 職員処遇充実事業 7,000,000円（臨時職員58人・登録職員52人に一時金支給）